

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援職員が終末期のケアに対して、スキルが不足している。	終末期ケアに対しての職員のスキルを向上させ、安心して取り組むことができる。	①終末期ケア:外部研修へ参加。 ②終末期ケア:内部研修を実施。	1年
2	35	災害対策 夜間に災害が起きた場合、的確に利用者を避難誘導できるかが不安。	夜間の災害が起きても、落ち着いて利用者を避難誘導できるようになる。	①夜間帯を設定した避難訓練の実施。 ②協力者を交えた避難訓練を実施。 ③災害時の職員と協力員の役割を再確認。	1年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。